



生物多様性保全の推進に関する連携協定

活動の場所

岡山県岡山市内



活動目的

岡山市及び岡山県環境保全事業団がそれぞれ保有する知的・人的資源を有効に活用し、相互の連携及び協力を強化することにより、岡山市域の生物多様性の保全に寄与することを目的としています。

1. 開発行為や事業活動における適切な環境配慮の推進に関すること
2. 重要な生態系の保全に関すること
3. 「まちなか」における生物多様性の保全と活用に関すること
4. 生物多様性を学ぶ拠点づくりに関すること
5. 主体や地域単位による活動の推進に関すること
6. 里地里山里海を支える人材確保に関すること

活動内容

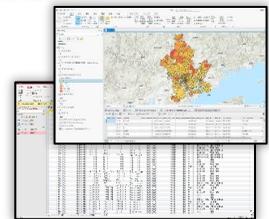
○自然環境モニタリング事業

岡山市の“重要生態系”の内、動植物のデータが足りない地域において、生物調査を実施しています。令和4年度は6地点の生物調査で、動物が590種、植物が548種見つかり、絶滅危惧種や岡山県未記録種、新種になるかもしれない種類も確認されました。



○野生生物情報の相互共有事業

両者が保有する野生生物に関する情報を相互に共有・整備し、保全や普及に活用します。



○自然観察会等の企画、運営事業

市民や子どもたちが自然に親しみ、生物多様性の重要性を理解するためのイベントを開催します。

PRしたいポイント

当事業団は、地元岡山で動植物調査や環境アセスメントを長年実施し、そこで培った専門的な知識と経験を活かして、地域の生物多様性の保全に貢献してきました。また、更なる「生物調査機関としての技術及び信頼性向上」を目指し、関連機関との連携を強化して自然保護を推進しています。

活動効果、今後の展開 等

今後も自然環境モニタリングを継続するとともに、岡山市内の多様な主体が行う生物多様性保全活動や自然体験行事などの推進に寄与していきます。